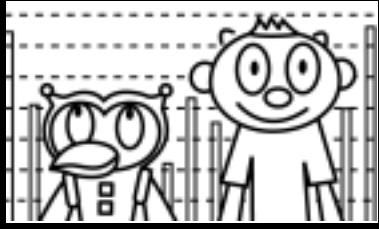


6年

算数 学習相談		学研教育情報資料センター
		小 / 算数 / 6年 / 数量関係 / 場合の数 / 理解シート

## 3つの部屋をおとずれる方法は、表でどう考えるの



おとずれた部屋は○，おとずれなかった部屋は×にきめて，  
表を書いて考えると，重なりや見落としがなくなるよ。

1

下の条件で考えてみましょう。

図のように、<sup>エー</sup>Aから<sup>シー</sup>Cまで、3つの部屋があります。  
この3つの部屋を、Aの方から順におとずれた場合  
と、おとずれなかった場合について考えます。

<sup>エー</sup> A	<sup>ビー</sup> B	<sup>シー</sup> C
-----------------	-----------------	-----------------

2

おとずれた部屋と、おとずれなかった部屋の記号を考えましょう。

・おとずれた部屋は○，おとずれなかった部屋は×にきめます。

3

表を書いて考えましょう。

・おとずれた部屋は○，おとずれなかった部屋は×を記入します。

	1	2	3	4	5	6	7	8
A	○	○	○	○	×	×	×	×
B	○	○	×	×	○	○	×	×
C	○	×	○	×	○	×	○	×

上の表から、8とおりとわかります。

答え 8とおり

順序だてて、  
記入していく  
といいよ。



〔もっと知りたい人へ〕 図（<sup>じゅけいず</sup>樹形図）や計算で考える方法もあります。

「3つの部屋をおとずれる方法は、図（樹形図）でどう考えるの」

「3つの部屋をおとずれる方法は、計算でどう考えるの」

も、見ましょう。